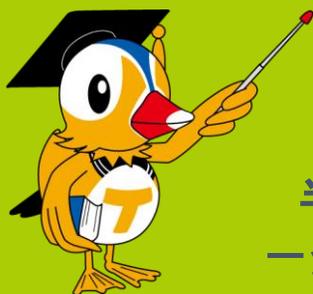


平成の科学技術の進歩シリーズ

情報・材料分野編 vol.471



【講演テーマ】

半導体技術の進歩と現代社会
—発光ダイオード(LED)を中心に—工学研究科
情報エレクトロニクス専攻
教授 市野 邦男

半導体技術は長年にわたって開発が進められ、現在ではあらゆるところで使われ社会を支えています。発光ダイオード(LED)も半導体からできており、やはり長い開発の歴史がありますが、特に青色LEDの発明以降、白熱電球に代わる照明などに大きく応用が広がりました。また2014年には、赤崎先生、天野先生、中村先生が青色LEDの発明によりノーベル物理学賞を受賞されました。この講演では、LEDを中心として半導体の開発の歴史や技術のポイント、今後の展望についてお話しします。

開催日 2019年6月8日(土)

時間 10時30分～12時00分

場所 鳥取県立図書館2階大研修室

【情報・材料分野編】

今後の日程および講師紹介

- ・6月22日(土) **【通信】**
工学研究科 情報エレクトロニクス専攻
教授 中川 匡夫
- ・9月14日(土) **【電池】**
工学研究科 化学・生物応用工学専攻
教授 坂口 裕樹

★ライブ中継先★

米子市立図書館、倉吉市立図書館、
琴浦町図書館、加藤文太郎記念図書館※7月27日、8月24日については**夏休み特別講座**を開講します!!

- ・7月27日(土)
工学研究科 機械宇宙工学専攻 准教授 中井 唱
- ・8月24日(土)
工学研究科 機械宇宙工学専攻 教授 三浦 政司

【お問い合わせ】

鳥取大学地域価値創造研究教育機構
(企画管理室)

TEL:0857-31-6777

Mail:koken@ml.adm.tottori-u.ac.jp